



★ふるさと子ども体験隊★



《12月》 国際クリスマス交流会



昨年の12月15日（土）に、若者宿にてふるさと子ども体験隊『国際クリスマス交流会』を行いました。当日は、西ノ島小学校全児童の約4割にあたる39名が参加し、大変！賑やかなクリスマス会となりました。国際交流員のフレオさん、外国語指導助手のリンさんとジェームズさん、教育委員会のフランコさんにも協力していただき、とても楽しい時間を過ごすことができました。

今回はインフルエンザ等の影響で残念ながら参加できなかった児童もいましたが、また次の交流会に参加していただくことをお待ちしております。

1. プレゼンテーション

ジェームズさんが出身地であるアメリカ合衆国フロリダ州のクリスマス行事について紹介してくれました。



▲ プレゼンテーション

2. クラフト

一人ひとり、クリスマスカードを作りました。子どもたちは真剣に絵を描いたり色を塗ったりして、思い思いのカードを作りました。



▲ クリスマスカード作り

3. ゲーム

今回は5チームに分かれての「フラフープくぐり」と、「Hot Potatoes（ホットポテトゲーム）」というゲームをしました。Hot Potatoes は、熱々のジャガイモに見立てた袋を音楽に合わせて隣の人に回していき、音楽が止まったところで袋を持っていた人が負け！というゲームです。大盛り上がりとなりました。



▲ ごちそうさま！

4. クリスマスランチ

今回もボランティアさんが作ってくださった美味しいランチをみんなでいただきました。メニューは、唐揚げ、アメリカンドッグ、ミートスパゲティ、サラダ、ちらし寿司、コンソメスープ、みかん、それからデザートのカークも！

ご馳走様でした。



5. プレゼント交換

最後は毎年恒例のプレゼント交換。クリスマスソングに乗せてプレゼントを交換し合いました。また、サンタさんも登場してプレゼントを配ってくれました。



▲ プレゼント交換



西ノ島町コミュニティ図書館

いかあ屋通信 vol.10



『1人1冊プロジェクト』ふたたび

開館から半年が経ち、蔵書数は24,000冊、本の貸出冊数は15,000冊を超えるほど、多くの方に利用していただいています。皆さまのご希望に添える本をこれからも並べていこうと思います。

そこで、『1人1冊プロジェクト』第2弾を行います。開館前に「もっとこんな本があればいいな。」「こんな本が読みたいな。」という思いをかたちにした「1人1冊プロジェクト」の第2弾です。

2月末まで、メール、電話、ファックス、カウンターで受け付けますので、皆さまのリクエストをお待ちしています。詳しくは、カウンターまたはお電話でお問い合わせください。また、ホームページにも掲載していますのでご覧ください。

※「いかあ屋」のホームページ

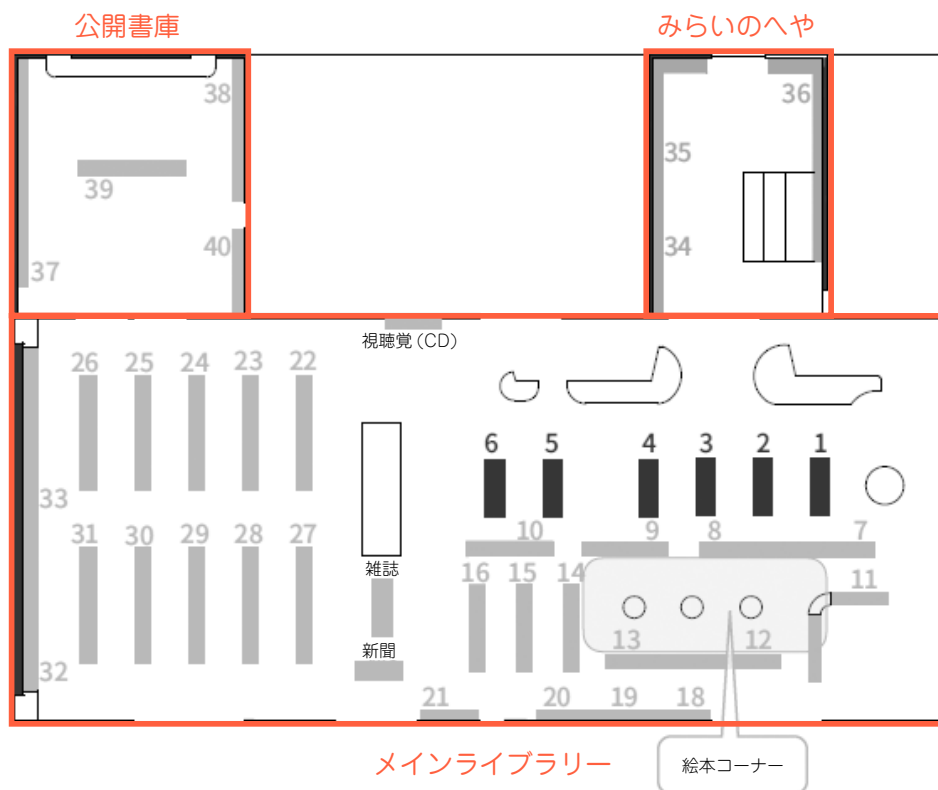
西ノ島町コミュニティ図書館～みんなの家 <https://nishinoshimalib.jp/>

いかあやQ & A

Q. どこに、どんな本があるの？

A. いかあ屋には、「メインライブラリー」、「みらいのへや」、「公開書庫」に本が置いてあります。「メインライブラリー」入ってすぐの低い書架には、西ノ島のくらしに関する本、全国の離島についての本が並べてあるテーマ棚があります。その横には、子どもの本や絵本、料理・手芸・育児などの本。奥の背の高い書架には一般図書がNDC（※日本十進分類法、日本の図書館で使われている図書分類法）の順に並んでいます。

「みらいのへや」には、中高生向けの本、コミック、郷土資料が並んでいます。中高生向けとはいっても、大人の方にも読んでいただきたい本がたくさんありますので、覗いてみてください。「公開書庫」には、百科事典や全集が並べてあります。雑誌のバックナンバーもあり、貸出もできますのでご覧ください。



【お問い合わせ先】

西ノ島町コミュニティ図書館 〒684-0211 島根県隠岐郡西ノ島町浦郷 67-8
TEL : 08514-2-2422 FAX : 08514-2-2423 MAIL : ikaya@nishinoshimalib.jp